

京都市みやこユニバーサルデザイン推進指針～あなたから始まる，すべての人にやさしい京都～の概要

はじめに

ユニバーサルデザインの考え方 / 本市におけるこれまでの取組 / 推進指針策定の趣旨

第1章 みやこユニバーサルデザインとは

- 1 社会的背景 → 少子高齢化，障害のある人の自立と社会参加の支援等
- 2 目指す社会 → 多様な考え方や生き方が尊重される社会の実現
- 3 推進の基本理念 → 個性尊重，健康保持増進，安心安全，環境，国際社会との協調
- 4 各主体の責務や役割，相互の協力 → 本市，事業者，市民，観光旅行者，各種団体，大学などとの連携

第2章 推進指針の基本的考え方

- 1 基本目標 → 「京都の豊かな蓄積を資源として，国際社会の取組との協調を図り，すべての人が個人として尊重され，その能力を最大限発揮できる，活力に満ちた社会の実現」
- 2 基本原則 → 「交流と協働による暮らしづくり」
- 3 視点 → 「安全」，「簡単」，「快適」，「最適」
- 4 留意点 → 利用者重視，スパイラルアップ，地域特性への配慮

第3章 分野別の施策の方向と取組事例

1 普及推進

2 まちづくり

公共建築物・建築物

公共交通機関・施設

道路

公園など憩いの空間

住宅

3 ものづくり

4 情報づくり

5 サービスづくり

分野別に

現状と課題

施策の基本方向

各主体の取組事例

京都市

事業者

市民

観光旅行者その他の滞在者

を記載

第4章 推進体制

- 1 事業者，市民，団体との連携
- 2 審議会の設置，運営
- 3 庁内プロジェクトの設置，運営
- 4 推進指針の進行管理，評価
- 5 今後の取組の方向性

(参考資料)

- 1 ユニバーサルデザイン7原則
- 2 推進指針の策定経過
- 3 審議会委員名簿
- 4 用語集